

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	理学療法評価学Ⅳ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時間	後期	教室名	302 他
担 当 教 員	荒木 将平、高田 秀志、 杉原 翔太	実務経験と その関連資格	理学療法士として医療・介護系での勤務経験あり。			
《授業科目における学習内容》						
ケーススタディにおいて、提示された数値結果や画像評価を基に理学療法評価に必要な統合解釈できる能力を身につける。						
《成績評価の方法と基準》						
授業態度、課題レポート、筆記試験の総合評価とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
参考図書 《標準理学療法学 専門分野》 理学療法 臨床実習とケーススタディ (医学書院)						
《授業外における学習方法》						
教科書を用いて講義内容の箇所を予習・復習する。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書や検査道具の忘れ物に注意し、実技練習においては相応しい服装を準備の上取り組むこと。						
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	ケーススタディの意義や準備、書き方、まとめ方を説明できる		教科書 配布資料	教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。
		各コマに おける 授業予定	ケーススタディの書き方			
第 2 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	学生自身で脳血管障害(回復期)のケースについて統合と解釈 を実践できる。		教科書 配布資料	教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。
		各コマに おける 授業予定	脳血管障害(回復期)のケーススタディ			
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	教員による解説から、更に臨床推論を深めることができる		教科書 配布資料	教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。
		各コマに おける 授業予定	脳血管障害(回復期)のケーススタディ			
第 4 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	学生自身でパーキンソン病のケースについて統合と解釈を実践 できる。		教科書 配布資料	教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。
		各コマに おける 授業予定	パーキンソン病のケーススタディ			
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	教員による解説から、更に臨床推論を深めることができる		教科書 配布資料	教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。
		各コマに おける 授業予定	パーキンソン病のケーススタディ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	学生自身で大腿骨頸部骨折のケースについて統合と解釈を実践できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	大腿骨頸部骨折のケーススタディ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	教員による解説から、更に臨床推論を深めることができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	大腿骨頸部骨折のケーススタディ		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	学生自身で腰椎椎間板ヘルニアのケースについて統合と解釈を実践できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	腰椎椎間板ヘルニアのケーススタディ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	教員による解説から、更に臨床推論を深めることができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	腰椎椎間板ヘルニアのケーススタディ		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	学生自身で慢性閉塞性肺疾患(COPD)のケースについて統合と解釈を実践できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	慢性閉塞性肺疾患(COPD)のケーススタディ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	教員による解説から、更に臨床推論を深めることができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	慢性閉塞性肺疾患(COPD)のケーススタディ		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	学生自身で心筋梗塞のケースについて統合と解釈を実践できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	心筋梗塞のケーススタディ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	教員による解説から、更に臨床推論を深めることができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	心筋梗塞のケーススタディ		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	学生自身で糖尿病(2型糖尿病)のケースについて統合と解釈を実践できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	糖尿病(2型糖尿病)のケーススタディ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	教員による解説から、更に臨床推論を深めることができる	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	糖尿病(2型糖尿病)のケーススタディ		